



熊本県立菊池農業高等学校

地域資源研究班

熊本県菊池市泗水町吉富 250

竹は地域の宝物 ～竹資源を活用した持続可能な地域社会を目指して～



【竹チップを活用して生ゴミの堆肥化に挑戦中】

7年前、校内で栽培する農作物への野生動物による被害をきっかけに、竹林の荒廃を知った先輩たちが、竹林問題の解決に向けて竹を資源として活用し、持続可能な地域社会づくりを目指して活動を始めた。竹チップを家庭でもできる段ボールコンポストの資材として生ゴミを堆肥化し、JA菊池女性部と連携した野菜作りでは生育に効果があることがわかった。地域企業と連携し、今年10月から段ボールコンポストの販売がスタートした。また、バイオ竹炭に加工し、農業資材として野菜作りでは、竹炭の混合量は20%程度が適量であることや根菜類などに効果があることがわかつってきた。今年から県立農業大学校との共同研究を始めている。